

(記載例)

審査請求書

令和〇〇年 ×月 ▲日

横浜市開発 審査会 御中

審査請求人

住 所 横浜市中区〇〇町〇丁目××番地

横浜市開発審査会とご記入ください。

氏 名 横浜 太郎

横浜印

書類の補正等でご連絡を差し上げる場合がありますので、ご記入ください。

連絡先 045-〇〇〇-××××

複数人で審査請求する場合は、住所等を並べて記入するとともに、書類の送達場所を記入してください。

住 所 横浜市中区〇〇町〇丁目××番地

氏 名 中 花子

中印

連絡先 045-▲▲-××××
(書類送達先) 横浜 太郎

(審査請求人が法人であるときは、その代表者の氏名、住所及び連絡先を記載)

代理人がいる場合、記載してください。

代 理 人

住 所 横浜市西区〇〇町〇丁目××番地

氏 名 港 みらい

港印

連絡先 045-◆◆◆-〇〇〇〇

1 審査請求に係る処分の表示

令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇第〇〇号で、横浜市長がなした開発許可処分

処分を特定するために必要となります。

お間違えのないよう正確にお書きください。

2 審査請求に係る処分があったことを知った日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

3 審査請求の趣旨

審査請求の趣旨とは、審査請求の目的のことです。

「1記載の処分を取り消す。」との裁決を求める。

4 審査請求の理由

- (1) 本件開発許可処分は、……であるから、都市計画法第〇条の規定に違反しており、違法である。
- (2) よって、その取消しを求めるため、本審査請求に及ぶ次第である。
- (3) 本件取消しを求める処分の効力が存続することによって、侵害される審査請求人の法的権利ないし利益(審査請求をする利益)は、……である。

何が違法であるかできるだけ具体的に記入してください。

当該処分により、審査請求人のどのような利益がどのように侵害されるかを具体的に記載してください。「審査請求をすることができる者」に該当するかどうかを判断する際に重要となります。

例：審査請求人は、開発区域の斜面下側〇〇メートルの場所に住んでおり、開発が行われると、崖崩れによって住居の安全が脅かされる。

※なお、記載内容によっては、「審査請求をすることができる者」に該当せず、審査請求が却下される場合があります。

5 処分庁の教示の有無及びその内容

教示があった場合：教示の内容を記載してください。

「この処分に不服があるときには、この処分のあったことを知った日の翌日から起算して3月以内に横浜市開発審査会に対して審査請求をすることができる。」との教示があった。

教示がなかった場合：「なし」と記載してください。

なし

処分の相手方でない第三者が審査請求をする場合は、「なし」との記載になります。

※処分庁の教示とは…

教示とは、不服申立ての申立先や不服申立てをすることができる期間等を、処分庁（市長など）が、処分時に処分の相手方に提示することです。書面で行う処分の場合は処分通知書に記載があります。

6 添付書類

甲第1号証

甲第2号証

自己の主張を補強する参考書類を提出する場合は、甲第1号証から順番に番号をふって書類の名称を記載し、添付してください。